

令和5年度 生徒募集要項



S特別進学コース

難関国公立大学への進学を希望する生徒で編成する。週35時間、1年次より密度の濃い洗練された授業で着実に学力を伸ばし、2学年進級時に文系・理系のいずれかを選択し、より明確に大学受験科目に合わせた授業、問題演習を展開する。高い目標に向かって、ともに支え、高め合い、前進できる仲間と、強力な教員チームの徹底したサポートの相乗効果で、自信を持って大学受験に臨み、志望大学に合格する力を育てる。

特別進学コース

地元や近県の国公立大学、難関私立大学への進学を希望する生徒で編成する。週32時間の授業で、1年次は大学進学の基礎となる学力の養成を図り、2年次以降は文系・理系に分かれ、希望する進路の実現に向けて、幅広い選択授業、問題演習を行う。また、多様化が進む大学入試において、学校推薦型・総合型入試を利用した大学合格も強力にサポートする。生徒の希望と成績に応じて、2学年進級時にS特別進学コースへの編入が可能である。

総合コース

私立大学、短期大学、専門学校、就職等一人ひとりが思い描く多様な進路を選ぶことができる。週30時間の授業で、1年次は基礎学力の定着を図り、2年次からは文系・理系・情報ビジネス系に分かれ、多様な進路実現をかなえる学習を行う。さらに各種の資格試験、検定試験に挑戦し社会で必要とされる実践的なスキルを身につける。生徒の希望と成績に応じて、2学年進級時に特別進学コースへの編入が可能である。

美術コース

美術系の大学や短期大学、専門学校への進学を希望する生徒で編成する。1年次より専門科目(素描・構成)を学ぶことができる。週30時間の授業の内、1年次に6時間、2年次に9時間、3年次に11時間の美術の時間を設け、絵画やデザイン、造形等各分野でかなり踏み込んだ授業を展開し、幅広い進路先を確保している。なお、各種コンテスト、コンクールに積極的に作品を出品する。

募集定員

S特別進学コース	普通科 計395名
特別進学コース	
総合コース	
美術コース	

入学試験

- 志願資格 (1)令和5年3月中学校卒業見込みの者
(2)中学校を卒業した者

- 志願期間 今年度からweb出願となります。詳細は後日、中学校へ連絡します。
■ 志願方法

- 志願書類 調査書(中学校ごとに提出)

- 受験料 9,000円(コンビニ・銀行振込・クレジットカードから選べます)

- 試験日 2月2日(木)

- 試験会場
- | | |
|-------------------|-------------------|
| ①本校 | ②入善まちなか交流施設うらおい館 |
| ③黒部市総合体育センター | ④滑川市総合体育センター |
| ⑤富山国際会議場 | ⑥インテック本社ビルタワー 111 |
| ⑦富山県民共生センターサンフォルテ | ⑧富山大原簿記公務員医療専門学校 |
| ⑨富山商工会議所 | ⑩大沢野生涯学習センター |
| ⑪八尾コミュニティセンター | ⑫富山福祉短期大学 |
| ⑬富山県トラック会館 | |

- 選考 (1)教科
国語・社会・数学・理科・英語(聞きとりテスト含む)各50分
※出題範囲(中学3年分)
社会:各教科書 経済分野まで 数学:各教科書 三平方の定理まで
理科:教科書【東京書籍】単元3まで【大日本図書】単元1, 2, 4
【学校図書】3-3まで(ただし3-2の第3章生態系は除く)

- (2)時間割

9:20~10:10	社会	12:30~13:05	〈昼食〉
10:30~11:20	国語	13:10~14:00	英語
11:40~12:30	理科	14:20~15:10	数学

- 過年度卒業生には入学試験終了後、面接実施(本人宛別途通知する)

- (3)優遇措置について:ア)またはイ)に該当する場合には優遇する
ア)英語検定/数学検定/漢字検定3級以上合格している者
イ)中学3年間の出席状況が無欠席の者

- 結果発表 2月10日(金)13時までに中学校長に合否を通知する。受験生には合否をweb上で発表する。なお、S特別進学コース・特別進学コース志願者でも、試験の成績によっては特別進学コース・総合コース合格となる。また、S特別進学コース・特別進学コース合格は3か年のそれぞれのコース在籍を保証するものではない。
※成績により志願コースと合格コースの変更あり

- 入学手続

1次手続	納入金額	(入学金の一部)40,000円
	納入期間	2月10日(金)~17日(金)
	納入方法	コンビニ・銀行振込・クレジットカードから選べます
2次手続	納入金額	(残りの入学金)90,000円
	納入期間	1次手続きをされた方に、お知らせします
	納入方法	

※各種奨学生も同様の手続きを行う

※一旦納められた納入金は理由の如何を問わず返還しない



推薦選考

- 志願期間 今年度からweb出願となります。詳細は後日、中学校へ連絡します。
- 志願方法
- 志願書類 推薦書・調査書(中学校ごとに提出)・各種資格証書写し(推薦選考Ⅲのみ)
- 受験料 9,000円(コンビニ・銀行振込・クレジットカードから選べます)
- 選考日 1月14日(土)
- 選考会場 本校
- 結果発表 1月16日(月) Web上で発表する(合格内定発表) ※合格内定者は2月2日(木)の入学試験を受験しなければならない

推薦選考Ⅰ:美術コース推薦

- 志願資格 (1) 美術を専門的に学びたいという意欲のある者で、将来美術系の4年制大学や短期大学、専門学校への進学を希望する者
(2) 中学校在学中に美術分野で能力を発揮し成果をあげ、本校入学後も継続して活動する者
(3) 中学校長の推薦を得た者
(4) 本校を第1志望とする者
(5) 中学校の学業成績が定められた基準を満たしている者
- 選考方法 書類審査・面接・自己作品持参

推薦選考Ⅱ:部活動推薦

- 志願資格 (1) 中学校在学中、部活動やその他活動で優れた能力を発揮し、本校入学後も継続して活動する者
(2) 中学校長の推薦を得た者
(3) 本校を第1志望とする者
(4) 中学校の学業成績が定められた基準を満たしている者
- 選考方法 書類審査・面接・作文(600字程度)

部活動名	男	女	部活動名	男	女
硬式野球	●	—	スキー(アルペン)	●	●
サッカー	●	●	レスリング	●	●
柔道	●	●	ラグビー	●	●
剣道	●	●	チアリーディング	—	●
バスケットボール	●	●	ソフトボール	—	●
バドミントン	●	●	ソフトテニス	●	●
バレーボール	●	●	弓道	●	●
テニス	●	●			
陸上競技	●	●			

- その他 合格内定者のうち、学業に優れ、生活態度が他の生徒の規範となる者を部活動奨励学生とし、奨学金を6月と10月の2回に分けて支給する。また、次年度以降の支給は、年度ごとに学業成績及び生活態度を審議して決定する。なお、硬式野球部においては、日本高等学校野球連盟の方針により、その人数を5名以内とする。

推薦選考Ⅲ:情報クリエイティブ部推薦

- 志願資格 (1) 本校在学中に経済産業省「情報処理技術者試験」やコンピュータスキル系の資格試験合格を目指す者
(2) 競技大会参加など、積極的に活動する者
(3) 中学校長の推薦を得た者
(4) 本校を第1志望とする者
(5) 中学校の学業成績が定められた基準を満たしている者
(6) 本校主催学校説明会、または情報クリエイティブ部推薦選考説明会に参加した者
(7) 本校が主催する「TOMIICHI中学生パソコン入力スピードコンテスト」に出場した者、または以下の資格一覧のうち、中学校在学中に1つ以上合格している者

- ① ICTプロフィシエンシー検定(P検)3級以上
- ② 経済産業省「ITパスポート」試験
- ③ 日本情報処理検定協会主催各種検定
- ④ 日本漢字能力検定3級以上
- ⑤ 実用数学技能検定3級以上
- ⑥ 実用英語技能検定3級以上

- 選考方法 書類審査・面接・作文(600字程度)
- その他 推薦選考Ⅲの合格内定者を全員奨励学生とし、奨学金を6月と10月の2回に分けて支給する
奨学金 1年次 230,000円、2・3年次100,000円
次年度以降の支給は、年度ごとに学業成績及び生活態度を審議して決定する

推薦選考Ⅳ:S特別進学コース推薦

- 志願資格 (1) 中学校在学中、学業面で優れた能力を発揮し、本校入学後も継続して学業に専念する者
(2) 中学校長の推薦を得た者
(3) 本校を第1志望とする者
(4) 中学校の学業成績が定められた基準を満たしている者
- 選考方法 書類審査・面接・作文(600字程度)
- その他 推薦選考Ⅳの合格内定者を全員奨励学生とし、奨学金を6月と10月の2回に分けて支給する
奨学金 1年次 514,000円、2・3年次 384,000円
学業奨励金 50,000円(年額)
次年度以降の支給は、年度ごとに学業成績及び生活態度を審議して決定する

早期入学確約奨励学生制度

- 次のすべての項目に該当する合格者に対して、特典を付与する
- (1) 本校を第1志望とする者
 - (2) 中学校調査書と入学試験成績が一定基準に達した者
 - (3) 入学確約書を本校に提出した者(詳細は後日、中学校へ連絡します)

特典A	奨学金1年次500,000円、2・3年次360,000円支給 ※S特別進学コース・特別進学コース・美術コース志願者に限る
特典B	奨学金1年次230,000円、2・3年次100,000円支給
特典C	奨学金1年次130,000円支給 ※推薦選考による合格内定者に限る

当該年度に6月・10月の2回に分けて支給する。なお、この制度に係る受給資格については、在学中、欠席・遅刻・早退が多い場合、成績不良に陥った場合、問題行動を起こした場合等には取り消すことがある。また、入学確約書を提出した者も通常の本校入学手続きを行う。

授業料等学納金(月額)

- 授業料 32,000円
- 学校後援会費 1,200円
- 生徒会費 500円

その他、副教材、外部模試、宿泊学習、情報端末関連費等に要する費用として、毎月実習教材費を積み立てる。なお、残金は卒業時に全額返金する。

授業料に対して、国の就学支援金制度、県の奨学補助金制度があり、所得に応じて補助を受けることができる。

